

令和2年7月9日

関係各位

産地の未来を考え、自らの言葉で伝えるトーク番組  
**「伝トーク!!～令和2年有田場所～」 開催決定**



伝トーク!!実行委員会（代表 原田元<佐賀県陶磁器工業協同組合 理事長>）は、有田焼の作り手や販売者が熱い想いをぶつけ合うトークバトルを企画しました。

テーマは、“有田×仕事×私”。日本磁器誕生の町として、400年もの間、日本のみならず世界の陶磁器産業に影響を与えてきた有田。IoTの普及、後継者不足、ロジスティックスの進化など、産地を取り巻く状況は大きく変わろうとしており、『有田』という場所でものづくりを続ける意義」が問われています。さらに、新型コロナウイルスの影響下にある今、産地はこの危機をどう乗り切り、未来をどう描いて、次世代に引き継ぐのか…。

今回のトークバトルでは、《令和2年有田場所》と銘打ち、トークする有田の若者を‘力士’ならぬ‘話士(はなし)’とし、彼らが「有田で仕事を続ける事について」思いをぶつけ合います。また、各業界のご意見番が‘応援団’として、自らの経験や思いを元に助言する場面も作ります。

このトークバトルの様子は、有田ケーブルネットワークの協力で1時間の番組を制作し、4回の放送を予定しています。後日、Youtube・特設Webサイト・Facebookでも放送内容をアップします。

今回の番組を通して、将来の産地の在り方を真剣に考える機運を有田のまちの中に醸成し、さらに、有田焼ファンの皆様に、有田の今のありのままをお伝えすることで、引き続き応援していただき、皆様と一緒に成長できる産地となるひとつのヒントになることを願っています。

### 「伝トーク!! ～令和2年有田場所～」

#### ■放送

- ①有田ケーブルネットワーク
- ②有田ケーブルネットワーク公式 YouTube チャンネル

#### ■番組内容

<場所前 (第1回)>

「イントロダクション (産地としての有田の現在とこれから)」

放送日：①2020年8月3日(月)～9日(日) ※7月20日(月)収録

②2020年8月10日(月)アップ

<本場所 初日 (第2回)>

「有田×仕事×私×Web 有田陶器市 (Web 有田陶器市から見えてきたもの)」

放送日：①2020年8月10日(月・祝)～16日(日) ※7月22日(水)収録  
②2020年8月17日(月)アップ

<本場所 中日 (第3回)>

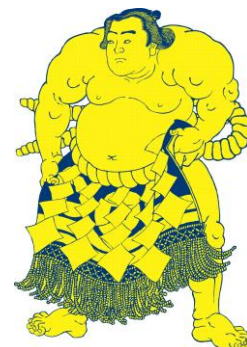
「有田×仕事×私×コロナ禍 (コロナ禍の今、産地はどう生き残るか)」

放送日：①2020年8月17日(月)～23日(日) ※7月24日(金・祝)収録  
②2020年8月24日(月)アップ

<千秋楽 (第4回)>

「有田×仕事×私×未来 (有田でものづくりを続ける意義とは)」

放送日：①2020年8月24日(月)～8月30日(日) ※8月10日(月・祝)収録  
②2020年8月31日(月)アップ



■特設 Web サイト <https://www.arita.jp/dentalk/>

■特設 Facebook <https://www.facebook.com/dentalkarita/>

■出演者

【話士(はなし)】

徳永 弘幸 (徳幸窯)

前田 洋介 (皓洋窯)

岩永 真祐 (親和伯父山)

西山 美春 (西富陶磁器)

山口 紘史 (ヤマト陶磁器)

【応援団】

鈴田 由紀夫 (佐賀県立九州陶磁文化館 館長)

十四代今泉今右衛門 (重要無形文化財保持者 今右衛門窯)

金子 真次 (金照堂)

藤本 浩輔 (藤巻製陶)

【行司】

浜野 貴晴 (production / 佐賀県窯業技術センター外部アドバイザー / 佐賀大学客員研究員)

主 催：伝トーク!!実行委員会

後 援：有田町、有田町教育委員会、肥前陶磁器商工協同組合、佐賀県陶磁器工業協同組合、  
有田焼卸団地協同組合、佐賀県陶磁器商業協同組合、国立大学法人佐賀大学

協力団体：有田ケーブルネットワーク(株)、有田商工会議所、(一社)有田観光協会

【お問い合わせ】

(一社)有田観光協会

TEL : 0955-43-2121 FAX : 0955-43-2100 メール : kanko@arita.jp

ありたさんぽ <https://www.arita.jp/>

※収録日に取材をご希望の方は、事前にご連絡ください。